

●Re:ch 利用規約

この利用規約（以下、「本会則」といいます。）は、株式会社ロンド・スポーツ（以下、「当社」といいます。）の Re:ch（以下、「本プログラム」といいます。）とウェブサイト上で提供するサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。会員の皆さまには、本会則に従って、本プログラムをご利用いただきます。

第1条（適用）

本会則は、本プログラムの利用条件を定めるものであり、会員と当社との間の本プログラムの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。

第2条（目的）

本プログラムは、本プログラムに登録する会員向けに、主にダイエットを目的としたオンライン指導並びにそれに関連するその他のサービスを提供することを目的とします。

第3条（管理運営）

本プログラムの運営は東京都東村山市栄町1丁目28番地1号所在の当社が行います。

第4条（入会契約の締結及び手続き）

1. 本プログラムは会員制とし、本プログラムに入会しようとする方は、本会則に基づく諸契約を当社と締結しなければなりません。
2. 本プログラムへの入会を希望する方は、所定の申込み手続きを行い、当社の承認を得た上で、所定の利用料等を当社に納入するものとし、別途定める利用開始日から利用できるものとします。
3. 入会を希望する方は、入会申し込みに係わる必要事項について真実を記入しなければならないものとし、虚偽の記載をした場合には、当社は入会を拒否し、入会承認後であっても会員資格の一時停止もしくは除名することができるものとします。
4. 入会後に申告内容に変更があった場合は速やかに当社に申し出るものとします。申出を怠ったことにより発生したトラブルや損害については、当社は、一切の責任を負わないものとします。

第5条（会員の入会資格）

本プログラムの入会資格は以下のとおりとします。

1. 満20歳以上の者で、本会則及び本プログラムの諸規定を遵守される方。
2. 健康に異常がなく、利用に耐え得ると認められた方。

3. 会社が審査を行い、適当と認められた方。
4. 医師等により運動を禁じられていない方。
5. 主に安全管理上から、日常会話程度の日本語を理解できる方。

第6条（入会時の条件）

入会時において、以下のような方には、必要書類を提出して頂く場合があります。なお、外国籍の方が入会を希望される場合、主に安全管理上から、日常会話程度の日本語を理解できることを条件とします。

現在通院されている方

その他、本プログラムが必要であると判断した方

第7条（個人情報の委託）

FITFOODHOME の利用に関しては、会員より取得した個人情報の一部または全部を株式会社 AIVICK に委託し、その取扱いについては同社が定める利用規約に従うことに同意するものとします。

第8条（ユーザーID およびパスワードの管理）

ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーID およびパスワードを管理するものとします。ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできません。当社は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。

第9条（会員名義の変更）

本プログラムは、会員名義の変更はできません。

第10条（料金の取り扱い）

会員は、本プログラム内の「FITFOODHOME」「Atleta」「オンラインパーソナルトレーニング」の利用の有無に関わらず、一旦納入した利用料は返還できません。

第11条（通信設備・通信料金等）

1. 「本配信システム」とは、本サービスをライブ配信またはオンライン配信の提供方法により行うにあたり必要となる、Web会議（テレビ会議）システムをいい、例えば「Zoom」など、本プログラムが別途指定するアプリケーションソフトウェアをいいます。

本サービスを正常に利用するには、当社が別途指定する通信環境（本配信システムのインストールを含む。）を準備する必要があります。

2. 会員は、本サービスを利用するために必要な通信機器（パソコンやタブレット端末その他通信端末等）、ソフトウェアその他これらに付随して必要となる全ての機器（以下総称して「会員設備」といいます。）を、会員の費用負担と責任において準備し、利用可能な状態に置くものとします。
3. 本サービスの利用にあたっては、会員が自ら選択した会員設備を経由してインターネットに接続し、その通信料金を負担するものとします。
4. 当社は、会員の会員設備と通信契約について一切関与しませんので、本サービス利用開始前までに、会員設備の通信契約の内容を必ずご確認ください。

第12条（本会則の変更）

1. 当社は、会員の下承を得ることなく、本会則を変更することができるものとします。この場合には、本プログラムの利用条件は、変更後の利用規約によるものとします。
2. 変更後の利用規約については、本プログラムが別途定める場合を除いてオンライン上に表示した時点より、効力を発するものとします。
3. 会員は、利用規約の変更に対し、異議を申し立て、権利を主張し、その他一切の請求をすることができないものとします。

第13条（受付日および受付時間・臨時休業）

1. 本サービスの受付日および受付時間については、別に定めます。
2. 諸般の事情により受付時間・休日を変更する場合、本サービスがこれを定めるものとします。

第14条（本サービスの提供の停止等）

当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、会員に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

1. 本サービスにかかる本配信システムの保守点検または更新を行う場合
2. 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
3. コンピュータまたは本配信システムが事故により停止した場合
4. その他、当社が本サービスの提供が困難と判断した場合

当社は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

第15条（会員の変更事項）

会員は、住所・連絡先その他入会申込み手続きの際の記載事項に変更があった場合には、速やかにその旨を所定の方法にて当社に届け出るものとします。

第 16 条（本プログラムが利用できない方）

当社は、以下に該当する方の本プログラムの利用を禁止します。

1. 暴力団関係者。
2. 伝染病等、他人に伝染又は感染する恐れのある疾病を有する方。
3. 一時的な筋肉の痙攣や意識障害などの症状を招く疾病を有する方。卒倒性体質の方。
4. 過去に当社より、除名の通告を受けた方。

第 17 条（禁止行為）

会員は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

1. 法令または公序良俗に違反する行為
2. 犯罪行為に関連する行為
3. 当社のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
4. 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
5. 他の会員に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
6. 他の会員に成りすます行為
7. 本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
8. 本サービスの他の会員または第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉その他の権利または利益を侵害する行為
9. 過度に暴力的な表現、露骨な性的表現、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別につながる表現、自殺、自傷行為、薬物乱用を誘引または助長する表現、その他反社会的な内容を含み他人に不快感を与える表現を、投稿または送信する行為
10. 営業、宣伝、広告、勧誘、その他営利を目的とする行為、性行為やわいせつな行為を目的とする行為、面識のない異性との出会いや交際を目的とする行為、他の会員に対する嫌がらせや誹謗中傷を目的とする行為、その他本サービスが予定している利用目的と異なる目的で本サービスを利用する行為
11. 宗教活動または宗教団体への勧誘行為
12. その他、当社が不適切と判断する行為

第 18 条（反社会的勢力の排除）

会員は、現在又は将来にわたって、反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者（以下「反社会的勢力等」と言う。）と次の各号のいずれかに該当する関係がないこと。関係があった場合、当社は会員を除名することができるものとします。

1. 反社会的勢力等によって、その経営を支配される関係
2. 反社会的勢力等が、その経営に実質的に関与している関係
3. 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力等を利用する関係

4. 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係
5. その他反社会的勢力等との社会的に非難されるべき関係

第19条（当社の免責事項）

1. 当社は、本サービスを当社が定める水準（スタッフの質、サポートの内容・提供手段、オンライン配信における音質、通信速度、通信の安定性等を含みますが、これらに限られません。）に基づき提供するものであり、本サービスの内容やサービス水準が、利用者の期待、信頼を全て満たすことを保証するものではありません。
2. 当社は、本サービスで提供される内容およびその品質等に関して、その完全性、有用性、真実性、学習効果、特定の目的への適合性および第三者の権利の非侵害性について、会員に対していかなる保証も提供するものではありません。
3. 本サービスに関連して当社が紹介する他社のサービスの効果や有効性、安全性及び正確性等を保証するものではありません。
4. 当社は、不可抗力に起因して本サービスにおいて管理または提供されるデータが、消去または変更されないことを保証するものではありません。
5. 会員の自己責任で受信した、又は、開いたファイル等が原因となりウィルス感染等が発生したことについての責任は負いません。
6. 会員の過失によるパスワード等の紛失又は使用不能により本サービスが利用できなかったことについての責任は負いません。
7. 当社ウェブ上で提供する全ての情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等を保証するものではありません。
8. 当社ウェブから、又は当社ウェブページへリンクしている当社以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等についての責任は負いません。
9. 当社は、本サービスの提供にあたり、次の各号に定める事由により会員に生じた損害および不利益について、いかなる補償や損害賠償の責任を負いません。
 - (1) 会員の急激な体調の変化等、本サービスの提供内容を原因としない事由に起因して生じた損害
 - (2) 会員が、当社およびスタッフの指示に反して行った行為に起因して生じた損害
 - (3) 不可抗力による履行遅滞または履行不能により生じた損害
 - (4) 本配信システム等の通信アクセスの過多、通信回線の障害、その他予期せぬ要因に基づく本配信システム等の表示速度の低下や通信制限、不能等によって生じた一切の損害等
 - (5) 会員設備に起因した損害等および会員が、当社が推奨する通信環境、通信設備によらず本配信システムを利用し、通信状態の不安定、動画の不鮮明、通信の停止、切断等により本サービスの全部または一部の提供を受けることができなかったことによる損害等
 - (6) 以下の場合により、満足な本サービスの利用ができなかったとき
 - ①会員が特定の時間帯のレッスンを受講できなかった場合

②当社の帰責事由による場合を除く会員のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者の不正行為に起因する場合

10. アプリケーションソフト「Atleta」の使用に関して生じた損害については、株式会社エムティーアイの定める利用規約に従うものとし、当社の故意または重大な過失によって会員に損害が生じた場合を除き、当社は責任を負いません。

11. 「FITFOODHOME」の利用に関して生じた損害については、株式会社 AIVICK が定める利用規約に従うものとし、当社の故意または重大な過失により会員に損害が生じた場合を除き、当社は責任を負いません。

第 20 条（当社の損害賠償責任）

1. 当社は、前条（当社の免責事項）で定める免責事由に該当する場合を除き、当社の責に帰すべき事由により利用契約で定める自己の義務に違反し、当該義務違反に起因して利用者に損害が生じた場合、当該損害について賠償する責任を負うものとし、

2. 前項に基づき当社が負うべき損害賠償の範囲は、債務不履行、不法行為、その他請求原因の如何を問わず、会員に直接かつ現実に生じた通常損害の範囲に限られるものとし、予見またはその可能性の有無にかかわらず、特別の事情によって生じた損害、逸失利益、弁護士費用は含まれないものとし、また、この場合における損害賠償の額は、当該損害の原因に関する利用契約に基づき会員が当社に支払った利用料の金額を上限とします。

3. 前項の定めは、当社の故意または重大な過失により会員に生じた損害には、適用しないものとし、

第 21 条（一時休止および有効期限の延長）

会員は指導の一時休止および有効期限の延長手続きを行った後、当社がそれに承認した時に限り一時休止および有効期限の延長が可能となります。

延長期間は最長 6 ヶ月、妊娠の場合のみ最長 24 ヶ月とします。

第 22 条（期間と指導日）

1.本プログラムは、初回パーソナルトレーニングより 2 ヶ月間を利用期間として定めます。また、会員が利用料の決済を完了してから通常 5 営業日内で指導を開始できます。

2.本プログラムの期間満了と同時に本プログラムは終了します。

3. 会員はトレーナーと相談の上、その定められた日時にて指導を受けることができるものとし、

4. 指導を受ける回数は、1 ヶ月を単位として計算します。

5. 所定の指導日は、本プログラムの都合、その他やむを得ない事由が発生した場合に限り、中止または変更する事があります。

第 23 条（指導内容とカウンセリングの休日）

1.食事指導は最初の 1 ヶ月間、株式会社 AIVICK より会員の指定する住所に週 1 回 5 食セットでお選びいただいたメニューが毎週土曜日から月曜日の指定された時間に配送されます。

2.パーソナルトレーニングでは、2 ヶ月間全 10 回、1 回 60 分のセッションを Web 会議（テレビ会議）システム「Zoom」を使用して指導が受けられます。

会員は、指導期間中に本サービスの担当者の変更を希望することができます。

3.会員は、指導期間中にトレーナーのカウンセリングをコンディショニングアプリ「Atleta」を使用して受けることができます。原則として、食事や運動などダイエットに関わることへの質問に対してのみ 24 時間以内での回答となります。なお、指導を担当するトレーナーが休日の場合は連絡の日数が空くことがあります。

第 24 条（予約およびキャンセル）

パーソナルトレーニングは事前予約制となります。トレーナーの対応可能時間の中で予約をすることができます。パーソナルトレーニング予約後、予約日の 9:00 以降のキャンセルは 1 回分の消化となります。

また、予約時間から 10 分以上が経過しても会員が受講しない場合は、キャンセルとなり 1 回分の消化となります。

第 25 条（自己責任の原則）

1.会員は、本サービスを利用してなされた行為とその結果について一切の責任を負います。本サービスは、医療行為に該当するものではありません。食事、生活習慣変更及びトレーニングによる影響には個人差がありますので、何らかの異常や体調不良を感じた場合には本サービスとは関係を持たない第三者の医師にご相談下さい。

2.事前に会員よりアレルギーのご連絡がない場合、アレルギーのある食材を含む食事メニューを提案する可能性がございます。当社が提案したメニューにより会員に生じた健康被害等に関して、当社は一切の責任を負いません。妊娠、傷病等により医師の治療・指導等を受けている方、またはその恐れがある方は必ず第三者の医師に相談し、指示を仰いだ上でご利用下さい。当社は前各項に関して、当社の故意または重過失による場合を除き、責任を一切負いかねます。

第 26 条（会員の除名要件）

会員が、次の各事項のいずれかに該当する行為があった場合、当社は会員資格を一時停止又は除名することができるものとします。

1. 会員が第 16 条、第 18 条、に該当する場合。
2. 会員が第 17 条、に定める禁止行為を行った場合。

3. 本プログラムの名誉を毀損したり、他の会員に著しく迷惑となる行為があったとき。
4. 会則及びその他の諸規定に違反したとき。
5. 法令に違反する、または社会通念・マナーに甚だしく欠ける行為があった場合。
6. 入会に際し虚偽の記載を行ったとき。又は、入会資格に抵触したとき。
7. 当社が本プログラムの会員として、ふさわしくないと判断したとき。
8. 他の会員の身体、財産、名誉、信用を毀損した場合。
10. 当社からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して 30 日間以上応答がない場合。

第 27 条（著作権）

1. 本プログラムに関する映像、画像、音声、商標、ロゴマーク、記載等についての商標権、著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条で定める権利を含むがこれに限らない。）、所有権、知的財産権その他の権利（以下「著作権等」といいます）は、全て当社又は権利者に帰属します。会員は、著作権等を無断で使用、侵害すること、雑誌、他のサイト上へのアップロード、転載行為及び第三者への配布等を行ってはけません。
2. 当社は、会員が前項に違反した場合、当該会員に対して、商標権法又は著作権法等（その他当社の権利に基づく場合を含みます。）に基づく各処置（警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求等）を行うことができるものとします。

第 28 条（通知または連絡）

会員と当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。当社は本プログラムに登録されている連絡先が有効なものとみなして会員の連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時に会員へ到達したものとみなします。また、会員による情報の変更がなされなかったことで生じるいかなる不利益及び損害に対し一切責任を負わないものとします。

第 29 条（権利義務の譲渡の禁止）

会員は、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 30 条（諸規則の遵守義務）

会員及び当社は、会則及びその他の諸規定を遵守するものとします。

第 31 条（本会則及びその他の規定改正）

会則ならびにその他の諸規定の改正は、当社がこれを定めるものとし、その効力は全会員におよぶものとします。この際当社は、その内容をホームページの所定の場所に掲載するものとします。

第 32 条（準拠法・合意管轄）

1. 利用契約の成立、効力、解釈および履行については、日本国法に準拠するものとします。
2. 当社および利用者は、利用契約に起因または関連して生じた一切の紛争については、その訴額に応じて、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を、第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

第 33 条（附則）

会則は令和 3 年 10 月 1 日より施行するものとします。

●本プログラム内「FIT FOOD HOME」利用規約

第 1 条（用語の定義）

- (1) 「本サービス」とは、株式会社 AIVICK が提供する「FIT FOOD HOME」という名称のサービスを意味します。
- (2) 「ユーザー」とは、本規約に同意した本サービスの利用者を意味します。
- (3) 「本ウェブサイト」とは、<https://store.tavenal.com/> 内のウェブサイトを意味します。
- (4) 「サービス利用契約」とは、本規約に含まれる、株式会社 AIVICK とユーザーとの間で締結される本サービスの利用契約を意味します。
- (5) 「サービス利用登録」とは、本サービスを利用する条件である、本サービスへのユーザーとしての登録を意味します。
- (6) 「投稿データ」とは、ユーザーが本サービスを利用して投稿その他の送信をするコンテンツ（文章、画像、動画その他、本サービス内で活用、利用、投稿するデータを含みます。）を意味します。
- (7) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。

第 2 条（サービスの利用）

ユーザーは、サービス利用登録の存続期間中、サービス利用契約の条件に従って本サービスを利用することができます。

第 3 条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると株式会社 AIVICK が判断する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為または犯罪に関連する行為

(2) 株式会社 AIVICK もしくは第三者に対する詐欺または脅迫行為、6%の割合による遅延損害金を請求することができるものとします。

(3) 公序良俗に反する行為

(4) ユーザーまたは第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーに関する権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為

株式会社 AIVICK (5) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為

(6) 株式会社 AIVICK のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスする行為

(7) 第三者に成りすます行為

(8) 株式会社 AIVICK が事前に許諾していない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為

(9) 株式会社 AIVICK が事前に許諾することなく第三者に転売する目的で本サービスにより商品を購入する行為

(10) 本サービスの他の利用者の情報の収集

(11) 株式会社 AIVICK または第三者に不利益、損害、不快感を与える行為

(12) 反社会的勢力への利益供与

(13) 面識のない異性との出会いを目的とした行為

(14) リバースエンジニアリング等の行為

(15) 前各号の行為を直接または間接的に惹起し、または容易にする行為

(16) 前各号の行為を試みる行為

(17) 前各号の他、株式会社 AIVICK が不適切と判断する行為

第4条（サービスの提供の中断）

1. 以下の各号のいずれかに該当した場合、株式会社 AIVICK は、ユーザーに事前に通知等することなく、本サービスの全部または一部の提供を中断することができるものとします。

(1) 本サービスにかかるネットワークまたはシステム等の点検または保守作業を行う場合

(2) 本サービスにかかるネットワークまたはシステム等が停止した場合

(3) 前各号の他、株式会社 AIVICK が本サービスの提供を中断する必要があると判断した場合

2. 株式会社 AIVICK は、本条に基づき株式会社 AIVICK が行った行為によりユーザーに損害が生じた場合であっても、当該損害について一切責任を負わないものとします。

第5条（権利の帰属）

1. 本サービスおよび本ウェブサイトに関する知的財産権は、全て株式会社 AIVICK または株式会社 AIVICK にライセンスを行っている第三者に帰属しています。

2. 株式会社 AIVICK は、明示的に意思表示をした場合を除き、ユーザーに対し、本サービスおよび本ウェブサイトに関する知的財産権を譲渡し、または利用許諾するものではありません。

ません。

3. ユーザーは、投稿データについて、自らが投稿その他の送信をすることについて権利を有していること、および投稿データが第三者の権利を侵害していないことについて保証するものとします。
4. ユーザーは、株式会社 AIVICK に対し、本サービスの運営、提供および改善等のために必要な範囲で投稿データを利用する非独占的な権利を無償で許諾するものとします。
5. ユーザーは、他のユーザーに対し、投稿データを本サービスにおいて利用する非独占的な権利を無償で許諾するものとします。
6. ユーザーは、本条に基づいて投稿データの利用を許諾した者に対し、投稿データに関する著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

第 6 条（登録の抹消等）

1. 株式会社 AIVICK は、ユーザーが以下の各号のいずれかに該当した場合、事前にユーザーに通知することなく投稿データを削除、当該ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止またはサービス利用登録を抹消することができるものとします。

(1) サービス利用契約の条件に違反した場合

(2) 虚偽の情報を用いてサービス利用登録を行った場合 (3) 反社会的勢力である、または資金提供その他の方法で反社会的勢力の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力に何らかの関与がある場合

(4) 過去、サービス提供契約その他の株式会社 AIVICK と締結した契約に違反した方またはその関係者である場合

(5) 前各号の他、サービス利用登録を維持することが適当でないと株式会社 AIVICK が判断した場合

2. 株式会社 AIVICK は、本条に基づき株式会社 AIVICK が行った行為によりユーザーに損害が生じた場合であっても、当該損害について一切責任を負わないものとします。

3. ユーザーは、株式会社 AIVICK が別途定める方法で株式会社 AIVICK に通知することにより、自己のサービス利用登録を抹消することができます。

4. 第 1 項各号のいずれかに該当したユーザーまたは本サービスの登録を抹消したユーザーは、株式会社 AIVICK に対して負っている債務の一切について期限の利益を失い、直ちに株式会社 AIVICK に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。

株式会社 AIVICK 第 7 条（サービス内容の変更・終了）

1. 株式会社 AIVICK は、株式会社 AIVICK の都合により、本サービスの内容および提供条件を変更し、または本サービスの提供を終了することができます。

2. 株式会社 AIVICK は、本サービスの提供を終了する場合、ユーザーに対して事前に通知します。

3. 本サービスの提供が終了した場合、同時にサービス提供契約も終了します。
4. 株式会社 AIVICK は、本条に基づき株式会社 AIVICK が行った行為によりユーザーに損害が生じた場合であっても、当該損害について一切責任を負わないものとします。

第 8 条（保証の否定および免責）

1. 株式会社 AIVICK は、以下の各号の事項について何ら保証するものではなく、当該事項を満たさなかったことに起因してユーザーに損害が生じた場合であっても、当該損害について一切責任を負わないものとします。

- (1) 本サービスがユーザーの特定の目的に適合すること
- (2) 本サービスが、ユーザーの期待する機能・価値・正確性・有用性を有すること
- (3) ユーザーによる本サービスの利用が、ユーザーに適用される法令または業界団体の内部規則等に適合すること
- (4) 本サービスが中断なく利用できること
- (5) 本サービスに不具合が生じないこと

2. 本サービスに関し、ユーザーと他のユーザーその他の第三者との間でトラブルが生じた場合、株式会社 AIVICK は当該トラブルについて一切の責任を負わないものとします。

3. 株式会社 AIVICK が本サービスに関してユーザーに損害賠償責任を負う場合、過去 12 ヶ月間にユーザーが株式会社 AIVICK に現に支払ったサービス内料金の合計額を賠償金額の上限とし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害および逸失利益にかかる損害については、これを賠償する責任を負わないものとします。但し、株式会社 AIVICK の故意または重過失によってユーザーに損害が生じた場合には、本項の規定は適用されないものとします。

第 9 条（秘密保持）

ユーザーは、本サービスの利用に関連して株式会社 AIVICK がユーザーに対して秘密に取り扱うことを求めて開示した情報について、株式会社 AIVICK の事前の書面による承諾がある場合を除き、第三者に開示または漏洩してはならないものとします。

第 10 条（利用者情報の取り扱い）

1. 株式会社 AIVICK によるユーザーに関する情報の取り扱いについては、株式会社 AIVICK が別途定めるプライバシーポリシー (<https://tavenal.com/privacy/>) の定めによるものとし、ユーザーは、このプライバシーポリシーに従って株式会社 AIVICK がユーザーに関する情報を取り扱うことについて同意するものとします。

2. 株式会社 AIVICK は、ユーザーが株式会社 AIVICK に提供し、または株式会社 AIVICK が収集したユーザーに関する情報を、本サービスの円滑な運営、提供および改善のために必要な範囲で利用することができるものとします。

3. 株式会社 AIVICK は、ユーザーが株式会社 AIVICK に提供し、または株式会社 AIVICK が収集したユーザーに関する情報を、個人を特定できないよう統計的に処理した上で、自ら利用し、また第三者に提供および開示することができるものとし、ユーザーはこれに異議をとなえないものとしします。

第 11 条（規約の変更）

1. 株式会社 AIVICK は、自らの判断で本規約の変更を行うことができるものとしします。
2. 株式会社 AIVICK は、本規約を変更した場合、変更内容に応じて自らが適当と判断した方法（本ウェブサイト上での掲示を含みます。）によりユーザーに対して変更内容を通知するものとしします。
3. 株式会社 AIVICK が本規約の変更内容をユーザーに通知した後にユーザーが本サービスを利用した場合、または株式会社 AIVICK の 3 ヶ月以内に登録抹消の手続をとらなかった場合には、ユーザーは本規約の変更同意したものとしします。

第 12 条（連絡・通知の方法）

本サービスに関する問い合わせその他のユーザーから株式会社 AIVICK に対する連絡または通知は、株式会社 AIVICK が別途指定する方法で行わなければならないものとしします。

第 13 条（契約上の地位の譲渡等）

1. ユーザーは、株式会社 AIVICK の事前の承諾なくサービス利用契約上の地位またはサービス利用契約に基づく権利もしくは義務について、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定その他の処分をすることはできません。
2. 株式会社 AIVICK は、本サービスにかかる事業を事業譲渡および会社分割その他の方法（以下「事業譲渡等」といいます）を用いて第三者に譲渡する場合には、当該事業譲渡等に伴ってサービス利用契約上の地位、サービス利用契約に基づく権利および義務ならびにユーザーに関する情報を当該事業譲渡等の譲受人に譲渡および移転することができるものとし、ユーザーは、かかる譲渡および移転についてあらかじめ同意したものとしします。

第 14 条（規約一部無効時の処理）

本規約のいずれかの条項またはその一部が消費者契約法その他の法令等によって無効または執行不能と判断された場合、本規約の残りの規定、および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して効力を有するものとしします。

第 15 条（準拠法）

本規約およびサービス利用契約の準拠法は日本法としします。また、株式会社 AIVICK およびユーザーは、本規約およびサービス利用契約に関しては、国際物品売買契約に関する国際

連合条約の適用を排除することについて合意します。

第16条（管轄）本規約またはサービス利用契約に起因し、または関連する一切の紛争については、京都地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

●本プログラム内「Atleta」利用規約

第1条（目的）

この利用規約(以下「本規約」といいます。)は、株式会社エムティーアイの提供するコンディショニングシステム及び同システムを通じて株式会社エムティーアイが提供するサービスをご利用頂く際の条件について定めるものです。

第2条（定義）

本規約において、以下の各用語は、文脈上別段に解すべきことが明らかである場合を除き、以下に記載された意味をそれぞれ有するものとします。

(1) 「システム」とは、株式会社エムティーアイサービスを利用して(1)株式会社エムティーアイ指定の機器にダウンロードしたアプリケーション(以下「本アプリ」といいます。)を使用して、又は株式会社エムティーアイ指定のウェブサイトインターネットを通じてアクセスすることによって入力された、プロフィール、怪我の状態や体力測定等のデータ等の身体に関する情報、生活習慣に関する情報、並びに、試合・トレーニング・エクササイズの内容、スケジュール及び動画等の利用者のコンディショニングに関する情報をインターネット上で一元的に管理し、利用申込者、管理アカウント利用者(利用申込者の従業員、利用申込者がスポーツチームである場合は監督、トレーナー、ドクター等の関係者を含み、以下同様とします。)、ユーザーアカウント利用者が本アプリ又は株式会社エムティーアイ指定ウェブサイトを通じて上記情報を閲覧し、本アプリ、株式会社エムティーアイ指定のウェブサイト、又はその有するメッセージ機能を通じて共有すること、並びに(2)本アプリを使用して、又は株式会社エムティーアイ指定のウェブサイトインターネットを通じてアクセスしてトレーニングを予約することを可能とすることにより、ユーザーアカウント利用者のコンディショニングをサポートする、株式会社エムティーアイの保有するシステムをいいます。

(2) 「本システム」とは、システム及びシステムの改良版の一切を総称したものをいいます。

(3) 「本サービス」とは、本システムを通じて株式会社エムティーアイが提供するサービスの一切をいい、コンディショニング、パーソナルトレーニング等の身体能力向上のためのプログラムや本システムを活用したユーザーアカウント利用者に対してのサービス全般をいいます。

(4) 「利用」とは、株式会社エムティーアイ指定の機器においてアプリを使用し、又は株式会社エムティーアイ指定のウェブサイトインターネットを通じてアクセスし、第 1 号記載の情報の入力若しくは閲覧、又はトレーニングの予約を行うことをいいます。

(5) 「利用申込者」とは、株式会社エムティーアイ所定の利用申込書によって本サービスの利用を申し込み、当該申込みに基づいて本サービスを利用する者をいいます。

(6) 「管理アカウント利用者」とは、利用申込者に所属し、又は利用申込者から委託を受け、第 1 号記載の情報の入力又は閲覧を行い、ユーザーアカウント利用者に対してコンディショニング、パーソナルトレーニング等の身体能力向上のためのプログラムを提供する業務を行う者をいいます。

(7) 「ユーザーアカウント利用者」とは、利用申込者によってアカウント情報を登録され、本サービスを利用する、利用申込者に所属する会員、選手等をいいます。

(8) 「アカウント情報」とは、利用者の ID、メールアドレス、パスワード、性別、生年月日その他アカウント登録の際に利用者が提供する情報の総称をいいます。

第 3 条（本規約等への同意）

1. 本サービスをご利用頂くためには、本規約をお読み頂き、全ての条項にご承諾頂く必要があります。

2. 利用申込者は、本規約及び別途定める「個人情報の取り扱いについて」に同意のうえ、本規約の定め

に従って本サービスを利用しなければなりません。

3. 利用申込者が、本規約及び別途定める「個人情報の取り扱いについて」に同意し、株式会社エムティーアイ所定の利用申

込書において指定された必要情報を記入し、株式会社エムティーアイ所定の方法によって株式会社エムティーアイに提出し、株式会社エムティーアイが当該利用申込書を受領することにより、株式会社エムティーアイと利用申込者との間で本規約の内容に従った本サービスの利用契約が成立します。

4. ユーザーアカウント利用者は、本サービスを利用することが可能な株式会社エムティーアイ所定の機器(以下「対応端末」といいます。)を用いて、株式会社エムティーアイ指定のウェブサイトにログインし、本規約及び「別途定める個人情報の取り扱いについて」に同意いただいた上で、本サービスの利用を開始することができます。

5. 本サービスの利用に関し、株式会社エムティーアイが本規約以外の利用条件、注意事項等(以下、併せて「利用条件等」といいます。)を定めた場合、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、本規約と一体をなすものとして、当該利用条件等を遵守する義務を負います。

第 4 条（通信の秘密）

株式会社エムティーアイは、電気通信事業法第 4 条に基づき、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者の通信の秘密を守ります。ただし、次の各号のいずれか一つに該当する場合、株式会社エムティーアイは、当該各号に定める範囲内において、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者の通信の秘密に関わる情報を閲覧又は削除できるものとします。

- (1) 刑事訴訟法又は犯罪捜査のための通信傍受に関する法律の定めに基づく強制処分又は裁判所の命令による場合
- (2) 法令に基づく行政処分による場合
- (3) 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律第 4 条に基づく開示請求の要件が満たされていると株式会社エムティーアイが判断した場合
- (4) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要があると株式会社エムティーアイが判断した場合
- (5) 本サービス運営の必要上やむを得ないと株式会社エムティーアイが判断した場合
- (6) 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者から同意を取得した場合

第 5 条（アカウント登録）

1. 本サービスの利用希望者は、利用申込者が株式会社エムティーアイ所定の利用申込書を株式会社エムティーアイに提出し、利用希望者が本サービスについて登録を行い、アカウントを設定することにより本サービスを利用することができます。利用申込者が利用申込書を記入する際、及び利用希望者がアカウント登録を行う際、真実かつ正確な情報を申告する義務を負い、申告内容に虚偽の記載、誤記又は記入漏れがあった場合、株式会社エムティーアイは、当該アカウントによる本サービスの利用を拒絶し、又は一部若しくは全部の利用を停止することがあります。
2. 利用希望者が未成年者である場合、事前に法定代理人(親権者又は未成年後見人)の同意を得た上で、アカウント登録を行うものとします。未成年者がアカウント登録を行った場合、当該未成年者の法定代理人の同意があったものとみなします。

第 6 条（登録事項の変更）

1. 管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、登録したアカウント情報に変更が生じた場合、速やかに変更手続を行い、常に真実かつ正確なアカウント情報を維持する必要があります。
2. 管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者がアカウント情報の変更手続を行わなかったことにより、利用申込者、管理アカウント利用者、又はユーザーアカウント利用者が何らかの不利益を被ったとしても、株式会社エムティーアイは一切責任又は義務を負いません。

第7条（アカウントの管理等）

1. 利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、善良なる管理者の注意をもって管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者のアカウントを管理及び使用し、貸与、譲渡、名義変更、売買等、理由の如何を問わず第三者にこれを使用させることはできません。

利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者のアカウントを漏洩し、紛失し、又は第三者に使用されていることを知った場合、直ちに株式会社エムティーアイにその旨を連絡し、株式会社エムティーアイから事後の措置について指示がある場合、これに従うものとします。

株式会社エムティーアイは、株式会社エムティーアイの故意又は過失による場合を除き、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者のアカウントが第三者に使用されたことによって、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が被る損害について、何らの責任及び義務を負いません。株式会社エムティーアイは、当該アカウントによりなされた本サービスの利用は当該管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者によりなされたものとみなし、当該管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が一切の責任を負担するものとします。

第8条（利用許諾）

1. 利用申込者は、本規約及び利用条件等(以下「本規約等」といいます。)に従い、本サービスを利用し、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者をして本サービスを利用させることができます。

2. 利用申込者が本サービスを利用する権利は、非独占的、非排他的、譲渡不能かつ再許諾不能なものであり、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が利用する場合を除き、再使用許諾、譲渡、貸与、名義変更又は契約上の地位の承継等により第三者に利用させることはできません。

3. 本システム及び複製物の所有権は全て株式会社エムティーアイが有するものとし、本規約に基づく本サービスの利用が期間満了その他いかなる事由により終了した場合であっても、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、株式会社エムティーアイの選択により、ただちに株式会社エムティーアイに対し本システム及び複製物を全て返還、廃棄、削除しなければなりません。

4. 利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、株式会社エムティーアイが、本システムの社会的な普及を目的として、利用申込者による本システム使用の事実及びその成果について、(1)本システムの導入事例として研究すること、及び(2)個人情報に配慮しつつ、内容を事前に両者確認の上で広報活動に利用すること、に可能な限り協力するものとします。

第9条（利用環境等の整備）

1. 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が本サービスを利用することのできる対応端末・対象 OS は別途株式会社エムティーアイが指定するものに限ります。
2. 利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、本システムを適切に使用するために必要となるコンピュータ、オペレーティングシステム、アプリケーション等の本システム以外の一切の環境を自らの責任と負担において整備する必要があります。
3. 株式会社エムティーアイは、前項により利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が整備した環境と本システムとの整合性について保証せず、瑕疵担保責任も負担しません。
4. 株式会社エムティーアイは、第23条に基づき、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者に事前に通知することなく、本サービスの内容又は仕様を変更することがあります。本サービスの内容又は仕様が変更された場合、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は変更後の本サービスを利用することができますが、ソフトウェアの更新等株式会社エムティーアイ所定の操作を行って頂くことがあります。

第10条（保守サービス及びアップデート）

株式会社エムティーアイは、利用申込者より要請があった場合、本システムの変更又は機能の追加を行うことを検討致します。本システムの変更又は機能の追加の対価については株式会社エムティーアイと利用申込者の協議の上で別途定めるものとします。

第11条（データの削除）

1. 株式会社エムティーアイは、以下の各号のいずれかに該当すると判断した場合、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者への事前の通知又は承諾を要することなく、個人情報を含むサーバーデータの全部又は一部を当該サーバーから削除することができるものとします。
 - (1) 本規約に基づく利用者による本サービスの利用が終了した場合
 - (2) サーバーデータが別途株式会社エムティーアイの定める容量若しくは保存期間を超え、又は超えるおそれがある場合
 - (3) 地震、台風、津波その他の天変地異、戦争、暴動、内乱、テロ行為、重大な疾病、法令・規則の制定・改廃、公権力による命令・処分その他の政府による行為、争議行為、輸送機関・通信回線等の事故、その他不可抗力(以下、併せて「不可抗力」という。)が発生し、又は発生するおそれがある場合

2. 株式会社エムティーアイは、前項に基づきサーバーデータの削除を行った場合、削除によって生じた利用申込者、管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者又は第三者の損害につき、責任を負わないものとします。

第 12 条（財産的権利の帰属）

本サービス及び本システムに係る全ての所有権、知的財産権をはじめとする財産的権利、人格的権利は株式会社エムティーアイ又は正当な権利者に帰属します。本規約に基づく利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者への本サービスの利用許諾は、利用申込者に対する何らの権利移転等を意味するものではありません。

第 13 条（通信の利用）

本サービスの利用にあたっては、通信を利用して各種情報を送受信することがあり、それに伴い発生する通信料は利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者に負担頂きます。本サービスの利用の際に通信を行う場合の通信料は高額になる可能性があるため、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が電気通信回線を契約している電気通信事業者の定額制通信サービスへ加入されることを推奨します。

第 14 条（免責事項）

1. 本サービスを利用するにあたって元データが存在する場合、元データ又は処理データの管理、バックアップは全て利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者の責任で行うものとし、本サービスの不具合、機器の障害等により生じるデータの消失等に関して株式会社エムティーアイはいかなる

責任も負いません。

2. 本サービスの利用に際して利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が提供又は伝送する情報については、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者の責任で提供されるものであり、株式会社エムティーアイはその内容等についていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についてもいかなる責任も負いません。

3. 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者による本サービスの利用に関して、第三者が株式会社エムティーアイに対してクレーム又は請求を行った場合、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が当該クレーム又は請求に対応し問題を解決するものとし、当該クレーム又は請求に関して株式会社エムティーアイが損害(対応するための相当な弁護士費用を含む)を被った場合、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者は当該損害を賠償するものとします。

4. 利用申込者は、本サービスの利用に関連して、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が使用する携帯端末の機能制限、携帯端末に記録されている情

報の削除又は端末の初期化等がされる場合等があることを予め承諾し、株式会社エムティーアイはこれに起因して生じた利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者の損害についていかなる責任も負いません。

第 15 条 (非保証)

1. 株式会社エムティーアイは、本サービスの内容及び本サービスを通じて利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が取得する情報について、その完全性、正確性、有用性等のいかなる保証も行いません。
2. 株式会社エムティーアイは、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者に対し、本サービスの利用によって身体能力、競技成績の向上といった成果が得られることを保証するものではありません。
3. 株式会社エムティーアイは、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者に対し、理由の如何を問わず、ユーザーアカウント利用者に関するデータの紛失、欠損、不具合が発生した場合の原状回復を保証致しません。
4. 株式会社エムティーアイは、本システムが第三者の知的財産権その他の権利を侵害していないことを保証せず、利用申込者、管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者又は第三者が本サービスの利用に起因して被った直接的又は間接的損害についても責任を負いません。

第 16 条 (損害賠償の制限)

1. 株式会社エムティーアイは、本サービスの利用又は利用不能に起因する利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者の損害(対応端末、通信機器、ソフトウェア等の破損、営業利益その他逸失利益の喪失、事業の中断、事業関連情報の喪失等の間接的損害を含みますが、これに限りません。)について、債務不履行責任、不法行為責任その他の理由の如何を問わず一切責任を負いません。これは当該損害発生の可能性についてあらかじめ通知されていた場合であっても同様です。
2. いかなる場合であっても、株式会社エムティーアイが利用申込者に負担する損害賠償額は、契約責任、不法行為などその責任原因の如何にかかわらず、本サービスの利用に際して利用申込者が支払った使用料の総額を上限とします。
3. 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者による本規約の違反に起因して株式会社エムティーアイが損害を被った場合、株式会社エムティーアイは当該損害の賠償を利用申込者に請求することができるものとします。

第 17 条 (権利侵害への対応)

1. 利用申込者、管理アカウント利用者又ユーザーアカウント利用者は、本システムに係る著作権その他の知的財産権を、第三者が侵害し、又は侵害のおそれのある行為をしているこ

とを発見した場合には、遅滞なく株式会社エムティーアイにその旨を連絡するとともに、株式会社エムティーアイの当該第三者に対する権利行使についてできる限り協力して頂きます。

2. 本システムに関し、第三者から知的財産権侵害等の主張がなされた場合には、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者はその旨を株式会社エムティーアイに連絡するとともに、株式会社エムティーアイに対する情報提供等、当該紛争の解決にできる限り協力して頂きます。

第 18 条(秘密保持)

1. 利用申込者は、次の各号に掲げる場合及び本条に定める場合を除き、本サービスの利用に際して秘密である旨を明示して株式会社エムティーアイより受領した情報(以下「秘密情報」といいます。)を、株式会社エムティーアイの書面による事前の同意なくして第三者に開示することはできません。

(1) 開示の時点で既に公知の情報、又は開示後情報を受領した当事者の責によらずして公知となった情報

(2) 株式会社エムティーアイが開示を行った時点で既に利用申込者が正当に保有している情報

(3) 第三者から秘密保持義務を負うことなく正当に入手した情報

(4) 開示者が、かかる制約から除外することに同意した情報

(5) 法令により開示することが義務づけられた情報、又は行政官庁若しくは裁判所の命令、処分により開示を要求された場合で当該要求に応じて開示する情報

2. 法人である利用申込者は、その役員及び従業員に対し、本サービスの利用に必要な限度で秘密情報を開示することができます。この場合、これらの者に対して、その在職中、退職後を問わず秘密情報を保持するのに必要な、本規約と同一の義務を課すことを内容とする秘密保持誓約書の徴求その他の措置を講じる必要があります。

3. 利用申込者は、弁護士、公認会計士、税理士、アドバイザー若しくはコンサルタント等であって、それらの者の職務上、秘密情報の開示を受ける必要のある者、又は管理アカウント利用者に対し、秘密情報を開示することができます。この場合、これらの者に対して秘密情報を保持するのに必要な、本規約と同一の義務を課すことを内容とする秘密保持契約書の徴収その他の措置を講じる必要があります(弁護士、公認会計士その他の法令上守秘義務を負う者を除きます。)

第 19 条(禁止事項)

1. 利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者は、本サービスを利用するにあたり、次の各号の行為を行うことはできません。

(1) 公序良俗に反する行為

- (2) 法令に違反し、又はそのおそれのある行為
- (3) 本規約等に反する行為
- (4) 株式会社エムティーアイ又は第三者の権利(著作権、商標権その他の知的財産権、肖像権、プライバシー権等を含みますが、これらに限りません。)、利益、名誉を侵害する行為、又はそのおそれのある行為
- (5) 利用申込者が管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者に対して本システムの使用を許諾する場合を除き、本規約に基づいて許諾された使用权を第三者に譲渡し、若しくはその再使用权を設定し、本システムあるいはその複製物の全部ないし一部を譲渡、転貸する行為
- (6) 本システムを利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者を除く第三者の使用に供する行為
- (7) 本システム又は本システムを構成するプログラムの複製、変更、修正、改変、翻訳、翻案等、本システムの性質又は構成等に変化をもたらす可能性のある行為、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者にかかる行為をさせる行為
- (8) 本システムを構成するプログラムに関し、逆コンパイル、逆アセンブルをしたり、また、その他の方法で本システムを構成するプログラムのソースコードの解読を試みたりするなど、リバースエンジニアリングをする行為、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者に対してかかる行為をさせる行為
- (9) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを、本サービスを通じて利用し、又は提供する行為(スパム行為を含みます。)、
又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者に対してかかる行為をさせる行為
- (10) 本システムの使用により接続することのできるサーバーへの不正アクセス行為、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者に対してかかる行為をさせる行為
- (11) 本アプリの全部又は一部を、有償又は無償を問わず第三者に対して販売、頒布、送信可能化、公衆送信、貸与、譲渡、使用許諾する等の行為、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者に対してかかる行為をさせる行為
- (12) 本アプリについて、複製、変更、修正、改変、翻訳、翻案等、性質又は構成等に変化をもたらす行為、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者に対してかかる行為をさせる行為
- (13) 本アプリについて、逆コンパイル、逆アセンブルをしたり、また、その他の方法で本アプリのソースコードの解読を試みたりするなど、リバースエンジニアリングをする行為、又は管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者に対してかかる行為をさせる行為
- (14) アカウント登録に際して株式会社エムティーアイに虚偽の情報を告知する行為

(15) 株式会社エムティーアイ、管理アカウント利用者、ユーザーアカウント利用者又は第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用する行為

(16) 理由又は手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害する行為

(17) その他株式会社エムティーアイが適当ではないと判断した行為

2. 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が前項各号の義務に違反したことにより株式会社エムティーアイ又は第三者に損害が生じた場合、利用申込者は、株式会社エムティーアイ又は第三者に対して、当該損害を賠償する義務を負います。

第 20 条(規約違反等に対する措置)

1. 株式会社エムティーアイは、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者について前条第 1 項各号のいずれか一つに該当し、若しくはそのおそれがあると判断した場合、又は以下の各号のいずれか一つに該当し、若しくはそのおそれがあると判断した場合、事前に通知又は催告することなく、当該ユーザーアカウント利用者のアカウント情報若しくは個人情報を含む当該ユーザーアカウント利用者に関するデータの全部若しくは一部を削除し、本サービスの全部若しくは一部を一時的に停止し、又は登録を取り消す等の措置(以下「利用停止等」といいます。)を執ることができるものとします。

(1) 差押え、仮差押え、仮処分、強制執行若しくは競売を命じる裁判・処分を受けた場合、又は租税公課を滞納し督促を受けた場合

(2) 手形又は小切手を不渡りとした場合、その他支払停止状態に至った場合

(3) 破産手続開始、民事再生手続開始、その他法的倒産手続開始の申立を自ら行い若しくは第三者から受けた場合、又は私的整理の手続に入った場合

(4) ユーザーアカウント利用者が死亡し、又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合

(5) ユーザーアカウント利用者が未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであって、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合

(6) 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者に対する株式会社エムティーアイからの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して 30 日間以上応答がない場合

(7) 利用申込者、利用申込者の役員(取締役、執行役、執行役員、監査役、相談役、会長その他、名称の如何を問わず、経営に実質的に関与している者をいいます。)、管理アカウント利用者、又はユーザーアカウント利用者が反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ及びこれらに準じるもの)であるか、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等、反社会的勢力と何らかの関係を有している場合

(8) その他前各号に類する事由があると株式会社エムティーアイが判断した場合

2. 利用申込者は、利用停止等となった後も、株式会社エムティーアイ又は第三者に対する

本規約上の一切の義務及び債務(損害賠償債務を含みますが、これに限りません。)を免れるものではありません。

3. 株式会社エムティーアイは、本条に基づいて株式会社エムティーアイが行った措置によって利用申込者に生じた損害について一切の責任を負わず、利用申込者の登録取消後も当該利用申込者の個人情報を含むデータを保有・利用することができるものとします。

第 21 条(本サービスの一時的な中断)

1. 株式会社エムティーアイは、次の各号のいずれか一つに該当する場合には、利用申込者への事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することがあります。

(1) 本サービスの提供用設備等の定期点検及び故障により保守を行う場合

(2) 運用上又は技術上の理由でやむを得ない場合

(3) 本サービスの利用料が期日までに支払われない場合

(4) その他不可抗力により本サービスを提供できない場合

2. 株式会社エムティーアイは、前項各号に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかったことに起因して利用申込者、管理アカウント利用者若しくはユーザーアカウント利用者又は第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第 22 条(本サービスの変更及び終了)

1. 株式会社エムティーアイは、利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者に事前に通知することなく、本サービスの内容を変更し、又は終了させることができます。この場合、株式会社エムティーアイは、本サービスの変更又は終了の旨を株式会社エムティーアイのホームページ上で表示し、又はこれと同等の方法により利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者に対して周知するものとし、当該いずれかの方法による周知を開始した時点をもって本サービスは変更され又は終了するものとします。

2. 利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者が本サービスの変更後に本サービスの利用を継続された場合は、変更後の本規約について同意したものとみなされます。

3. 利用申込者が本サービスの利用終了を希望される場合は、利用終了を希望される月の 20 日までに株式会社エムティーアイに到着する形で株式会社エムティーアイ所定の利用終了申込書を提出する必要があります。本サービスの利用は月単位であり、利用終了希望月の 21 日までに適式に利用終了申込みを行うことで、同月末日をもって本サービスの提供が終了します。なお、利用申込者が本サービスの利用終了を申し込まれた場合であっても、すでに支払われた初回導入費、初期導入費用及び月額運用費は返金されません。

第 23 条(権利の譲渡の禁止)

1. 本サービスの提供を受ける権利、及び管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利

用者に対して本サービスを利用させる権利その他これに付随する一切の権利は一身専属のものであり、第三者への譲渡、担保差入又は第三者による債務引受その他の処分をすることはできません。

2. 法人である利用申込者について、合併、会社分割、株式交換、株式移転その他の組織再編や事業譲渡等があった場合であっても、前項の権利は株式会社エムティーアイの同意がない限り承継されません。

第 24 条(事業譲渡等の場合の取扱い)

株式会社エムティーアイがサービスに係る事業を第三者に譲渡し、又は合併若しくは会社分割等により本サービスに係る事業を承継させた場合は、株式会社エムティーアイは、当該譲渡等に伴い、本規約上の地位、権利及び義務並びにアカウント情報、個人情報を含む利用申込者、管理アカウント利用者又はユーザーアカウント利用者から取得したデータを、当該譲渡等の譲受人等に承継させることができるものとし、利用申込者、管理アカウント利用者及びユーザーアカウント利用者はあらかじめこれに同意したものとみなします。

第 25 条(本規約等の変更)

株式会社エムティーアイは、利用申込者の了承を得ることなく本規約等を変更することができます。変更後の本規約等は、株式会社エムティーアイの運営する本サービス利用のためのウェブサイトに掲示した時点から効力を生ずるものとします。

第 26 条(分離可能性)

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該判断は他の部分に影響を及ぼさず、本規約の残りの部分は引き続き有効であり、かつ執行力を有します。

2. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、特定の利用申込者との関係で無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該判断は他の利用申込者との関係では影響を及ぼさず、引き続き有効であり、かつ執行力を有します。

第 27 条(準拠法及び合意管轄)

1. 本規約は、日本法を準拠法とし、日本法に従い解釈されるものとします。

2. 本規約に関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。